



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,  
DAIDO CORPORATION HAS  
STEADILY GROWN BY PROVIDING  
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

## Technical Service Data Sheet

# ユカクリート スタンダード

薄膜溶剤2液型エポキシ樹脂系塗床材

非鉛・クロム



ユカクリート スタンダードは、厳選された強靱なエポキシ樹脂をベースにした2液型の塗床材です。強度・密着性・耐摩耗性に優れ、作業が簡単でしかもカラフルな塗膜が容易に得られますので、コンクリート・モルタル用として幅広くお使いいただける最適の塗床材です。



## 特 長

- ホルムアルデヒドの放散量が少なく、日本塗料工業会の認定を受けています。  
日塗工登録番号 D01155  
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)
- 耐久性にすぐれています。
- 耐衝撃性、付着性にすぐれています。
- 耐摩耗性にすぐれています。
- 低粘度で、しかもハイソリッドのため、はけ・ローラー塗りで肉持ち感良く仕上げることができます。
- 作業が簡単ですので、経済的です。
- 豊富な色数は、床面の安全性や稼働効率を高めます。

## 用 途

- 耐薬品性を要求される場所  
化学工場
- 防塵、衛生面が重視される場所  
倉庫、通路、階段、機械設置や運搬機械のある床、自動車工場、製薬工場、食堂、研究室、診療所  
(抗菌仕様も可能です)

SINCE 1932.

**DAIDO CORPORATION®**

# Technical Service Data Sheet

ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES, DAIDO CORPORATION HAS STEADILY GROWN BY PROVIDING SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

## ユカクリート スタンダード

薄膜溶剤2液型エポキシ樹脂系塗床材

### 標準塗装仕様

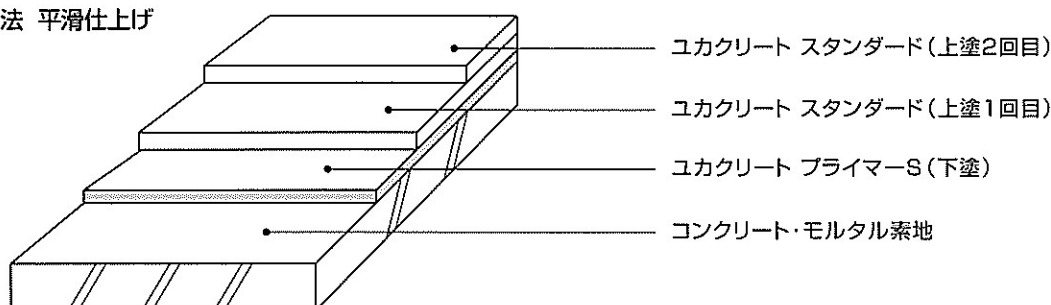
#### ■コーティング工法 平滑仕上げ

工程	品名	内容	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)
1 下地		下地モルタル及びコンクリートは金ゴテ仕上げで、十分に強度のあるものとします。通常、モルタルは打設後2週間以上、コンクリートは4週間以上の養生が必要です。		
2 下地処理		1. 含水調査はポリエチレンフィルムを床面に敷き、周囲をテープで密封して翌日(16時間後)開封する手順で行い、床面が黒っぽく濡れたりフィルムに結露していないこととします。また、含水率は、デジタル式水分計で5%以下を目安とします。 2. 必ず全面をサンドペーパーがけ(P24~P40)により目荒しを行い、汚染物やレイトンスなどを取り除きます。 3. 油脂、グリス、タールなどはシンナーか洗剤で除去します。 4. 必要に応じて、クラック、穴などを補修します。		
3 下塗	ユカクリート プライマー-S	主剤:硬化剤=2:1(質量比)の割合でよく混合し、シンナー-EPで0~20%(質量)希釈し、ローラー、はけで均一に塗装します。	0.10~0.15	3時間以上 7日以内
4 上塗 (1回目)	ユカクリート スタンダード	主剤:硬化剤=4:1(質量比)の割合でよく混合し、シンナー-EPで10~20%(質量)希釈し、ローラー、はけで均一に塗装します。	0.14~0.16	10時間以上 7日以内
5 上塗 (2回目)	ユカクリート スタンダード	主剤:硬化剤=4:1(質量比)の割合でよく混合し、シンナー-EPで10~20%(質量)希釈し、ローラー、はけで均一に塗装します。	0.14~0.16	
6 養生		養生期間中は出入口を封鎖し、歩行しないように注意します。 軽歩行可能時間 10時間以上(20℃)		

### 施工上の注意

- デジタル式水分計は、(株)ケット科学研究所製造品を指しています。説明書に従って測定して下さい。
- 素地が鉄部の場合、ディスクサンダーなどで錆を除去し、ユカクリート プレタイトを塗付した後、中塗り、上塗りして下さい。
- 風化したコンクリート面は、含浸プライマーをご使用下さい。
- 油汚れのひどい面は、油面用プライマーをご使用下さい。
- 旧塗膜がエポキシ及びアクリルウレタン樹脂系の塗り替えの場合は、塗替用プライマーをご使用下さい。
- 特殊なコンクリート面(カラークリート、フェロコン、強化コンクリートなど)の場合はユカクリート強化コンクリート用プライマーをご使用下さい(『ユカクリート プライマー・下地材』カタログをご参照下さい)。
- 主剤、硬化剤の混合は、必ず電動ミキサーを使用して下さい。
- 少量を使用する場合は、主剤をよく攪拌してから、主剤、硬化剤を秤で正確にはかって使用して下さい。
- 施工中は、保護手袋を着用して下さい。塗料が皮膚に付着した時は、石けんでよく洗って下さい。
- 5℃以下での施工は避けて下さい。
- エポキシ樹脂は黄変しますので淡彩色をお選びの場合はご注意下さい。  
屋外などでのご使用には耐候性の良いユカクリートAUを上塗りすることをお勧めします。
- 相対湿度80%以上の高湿度下で施工しますと結露等の影響で白化、艶引けが生じることがありますので注意して下さい。
- 同一床面では休まずに一気に仕上げして下さい。休むと仕上がりに差が出る場合がございます。
- 床面に貼り付けたラインテープを取り除く際、塗膜が剥がれる場合があります。

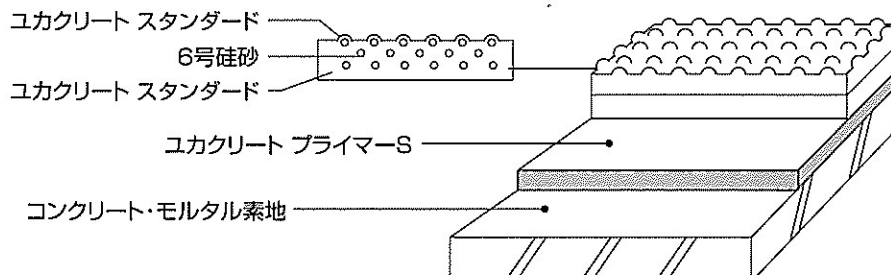
#### ■コーティング工法 平滑仕上げ





### ■コーティング工法 防滑仕上げ

中塗り塗装直後に6号珪砂0.1~0.2kg/m<sup>2</sup>を散布して下さい。乾燥後、余分な珪砂を取り除き、さらに1~2回塗装して下さい。  
中塗りと砂散布は、特にムラのないよう注意して施工して下さい。



### 可使時間と硬化時間

単位:時間

品名		10℃	20℃	30℃
ユカクリート スタンダード	可使時間	12	8	4
	硬化時間	24	10	5
ユカクリート プライマー-S	可使時間	8	4	2
	硬化時間	6	3	2
ユカクリート 強化コンクリート用 プライマー	可使時間	4	2	1
	硬化時間	7	3	2

### 容量と配合比

品名	材質	配合比 (質量)		容量	ホルムアルデヒド放散等級 日塗工登録番号		
		主剤	硬化剤				
ユカクリート スタンダード	溶剤型 エポキシ	主剤	4	16kgセット	主剤	12.8kg	F☆☆☆☆ D01155
		硬化剤	1		硬化剤	3.2kg	
ユカクリート プライマー-S	溶剤型 エポキシ	主剤	2	15kgセット	主剤	10.0kg	F☆☆☆☆ D01159
		硬化剤	1		硬化剤	5.0kg	
ユカクリート 強化コンクリート用 プライマー	溶剤型 エポキシ	主剤	4	18kgセット	主剤	14.4kg	F☆☆☆☆ D01225
		硬化剤	1		硬化剤	3.6kg	
ユカクリート 抗菌剤薄膜用	銀系無機 抗菌剤	-		75g			

※抗菌仕様の場合、中塗り、上塗り工程でユカクリートスタンダードの主剤と硬化剤を混合した後、ユカクリート抗菌剤薄膜用を1セット(16kg)に対して75g(0.47%)添加して下さい。

### ■1セットの塗装面積

ユカクリート スタンダード : 50~ 57m<sup>2</sup>/2回  
 ユカクリート プライマー-S : 100~150m<sup>2</sup>/1回  
 ユカクリート 強化コンクリート用プライマー : 120~180m<sup>2</sup>/1回

### 標準色

No.10 グリーン	No.11 パームグリーン	No.13 パウダーブルー
No.14 ベネチャンレッド	No.17 グレー	No.18 ターフグリーン
No.20 モスグリーン	No.21 エメラルドグリーン	No.22 ライトグリーン
No.23 ペールグレー	No.24 ライトグレー	No.26 ライトブラウン
No.27 クリーム	No.28 ライトベージュ	No.29 グラスグリーン
No.30 オリーブグリーン	● ライン用イエロー	

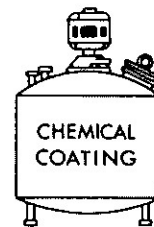
※ユカクリート、ボージンコート標準色見本帳をご参照下さい。

# Technical Service Data Sheet

ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES, DAIDO CORPORATION HAS  
STEADILY GROWN BY PROVIDING SUPERIOR PRODUCTS  
AND SERVICE.

## ユカクリート スタンダード

薄膜溶剤2液型エポキシ樹脂系塗床材



### 性能


試験項目	結果	備考
容器の中の状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になる	JIS K 5600-1-1 4.1.2
塗装作業性	はけ、ローラーによる塗装作業に支障がない	JIS K 5600-1-1 4.2
塗膜の外観	正常である	JIS K 5600-1-1 4.4
鉛筆引っかき値	H	JIS K 5600-5-4
鏡面光沢度	90	JIS K 5600-4-7
耐カップング性	8mm	JIS K 5600-5-2
耐おもり落下性	1/2インチ、500g、40cm 合格	JIS K 5600-5-3 3.3
耐屈曲性	3mmφ 180° 合格	JIS K 5600-5-1
耐摩耗性	28mg	JIS K 5600-5-9 CS-17 4.9N 1000回転
	105mg	日本塗布床工業会 CS-17 9.8N 1000回転
耐水性	異常なし	JIS K 5600-6-1 水道水 1か月浸漬
耐アルカリ性	異常なし	JIS K 5600-6-1 水酸化カルシウム飽和溶液 6時間浸漬
	異常なし	JIS K 5600-6-1 2% かせいソーダ 7日浸漬
耐酸性	異常なし	5% 塩酸 7日間浸漬
	異常なし	20% 硫酸 24時間浸漬
耐塩水性	異常なし	5% NaCl 30日浸漬
耐ガソリン性	異常なし	24時間浸漬
耐油性	異常なし	24時間浸漬

※23℃、7日間乾燥後、試験に供しました。

※塗膜物性の試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

### その他の注意

- 1.さらに車両への耐久性や水使用環境への適応性をお求めの場合は、ユカクリートタイル#70をご検討下さい。
- 2.施工に当たり現場固有の事象ある場合や塗料の性質・性能・使用方法等についてご質問があるときは、事前にお問い合わせ下さい。

SINCE 1932.  

**大同塗料株式会社**  
 ISO 9001 (滋賀工場)

本社	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6288 FAX.06 (6308) 3618
東京支店	〒135-0031	東京都江東区佐賀1丁目18番8号	TEL.03 (3642) 8431 FAX.03 (3643) 5560
名古屋支店	〒452-0962	愛知県清須市春日流77番地1	TEL.052 (409) 8711 FAX.052 (409) 8716
大阪支店	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
エンジニアリング事業部	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 4011 FAX.06 (6308) 6416
福岡営業所	〒812-0051	福岡市東区箱崎ふ頭5丁目8番18号	TEL.092 (641) 2025 FAX.092 (641) 4022
札幌営業所	〒061-3244	石狩市新港南3丁目704番地8	TEL.0133 (76) 6177 FAX.0133 (76) 6178
仙台営業所	〒981-0904	仙台市青葉区旭ヶ丘1丁目42番55号	TEL.022 (272) 1323 FAX.022 (272) 1324
千葉営業所	〒270-1403	千葉県白井市河原字木戸場364番地13	TEL.047 (492) 1901 FAX.047 (492) 1903
神奈川営業所	〒252-0244	神奈川県相模原市中央区田名2507番地10	TEL.042 (764) 4835 FAX.042 (764) 4836
滋賀営業所	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964
姫路営業所	〒670-0073	兵庫県姫路市御立中5丁目12番22号	TEL.079 (299) 5959 FAX.079 (299) 5960
広島営業所	〒733-0833	広島市西区商工センター4丁目5番15号	TEL.082 (277) 6464 FAX.082 (277) 6461

本社工場	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
滋賀工場	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964



製品の規格及び仕様は改良等のため  
予告なく変更する場合があります。

50-1019

'19.5.34版 3,000N